

	学校名	危険箇所	状況等	【対策担当部署】・対策案
1	流山小	セブンイレブンセントラルパーク店から平和台郵便局へ続く坂道の道路	車や自転車がスピードを出して坂道を下っていくので、歩行者との接触が危険。実際に今年度、子供と車の接触事故が起きている。	【道路管理課】横断者注意の路面標示をドット線で強調する。 【流山小学校】アルソア・ニコン前の交差点について、横断歩道がないので、この場所では渡らないように学校から児童へ指導する。
2	八木南小	流山市八木南第3コミュニティホーム付近の東西の通り。	交通量が多いが、歩道が狭い。	【流山区画整理事務所もしくは道路管理課】 ①通学路であることがわかる、看板の設置。 ②グリーンベルトの設置。
3	八木北小	ぐりーんバス走行道路八木北小学校南門入口バス停付近横断道路	登下校時に交通量が多く、幅広の直線道路のため車両のスピードが出ていて危険である。児童が渡りずらいため、押しボタン信号機は設置できないか。	【道路管理課】四つ角それぞれにポール・巻き込み線を設置する。
4	八木北小	鎌木観光農園前の通学路から十字路まで	交差点付近の横断歩道にさしかかる際、曲がってくる自動車が児童のすぐ近くまで接近するため危険である。ガードレールやポールなどの安全策は設置できないか。	【道路管理課】 ①四つ角に巻き込み線を設置する。 ②ポールを設置する。
5	新川小	小田急ハイツ23号棟から歩道橋に向かう道路	通学時間帯は軽・二輪以外は侵入禁止だが、軽自動車は通れてしまうため、スピードを出して通る車があり、危険である。	【警察】車が誤って侵入しないよう標識を増設する。
6	新川小	富士見台5号公園付近から小田急ハイツ22号棟・23号棟の道路	前回の点検で、「今後の宅地開発状況により通学路の環境も変わる可能性があるため、次年度の通学路点検で再度点検する」ことになっていた場所。工事車両が通り、またその車両が22号棟・23号棟前に駐車している状況である。	【道路管理課】 現時点では開発途中のため、現状何かすることは難しい。 道路管理課から開発業者へ指導を行う。
7	新川小	中野久木1号公園	人通りが少なく、死角もあり、子どもが一人になったときに危険である。	【みどりの課】 公園内の低木を低く刈る。
8	新川小	小田急ハイツ前の坂道	歩道と車道の区分がなく、危険である。	【道路管理課】路側帯を設置する。
9	新川小	新川モータースから平方3号公園の間	前回の点検で、防犯灯を設置していただいた道ではあるが、やはり人目が少なく、子どもが一人になったときに危険である。歩道と車道の区分がないため、交通面でも危険である。	【道路管理課】 入口二箇所と真ん中辺りの狭い箇所に「通学路」の路面標示を行う。 【コミュニティ課】 ①防犯灯がついていない電柱に防犯灯を設置する。 ②防犯カメラを設置予定。 【新川小学校】 複数人で登下校すること、帰りが遅くなった場合には保護者の協力を得て下校させることを徹底するように指導を行う。
10	新川小	新川モータース交差点	前回の点検で、交差点前に「横断歩道あり」の道路標示をしてもらった交差点であるが、GLPに向けての道となったため、スピードを出す車が多く通るようになった。	【道路管理課】 ①減速マークを設置する。 ②ラバーポールを設置する。
11	新川小	老人ホーム花のいろ前交差点	新しくGLP駐車場ができたため、車の交通量が増えている。保育所駐車場、花のいろ駐車場、新川小駐車場もある。以前の点検で道路のポール設置や横断場所を緑にしていたが、やはり交通量が多く今のままでは危険であると、地域の方より強い要望が出ている。	【道路管理課】 ①路側帯の延長を行う。 ②ラバーポールを設置する。 ③グリーンベルトを設置する。
12	東小	カーブの途中の道路	バス停から東小学校に向かい直進後左に大きくカーブしており前方の視界が悪い。突然児童の横断と鉢合わせ状態になり、車両の急停止や児童がよけることが多々ある状況で危険である。	【道路管理課】路側帯、グリーンベルトの延長を行う。
13	江戸川台小	青田大橋～西原に抜ける道路	歩道がなく道が狭い。ガードレールもない。中学生の自転車も走る。	【道路管理課】歩行者注意の路面標示を行う。
14	江戸川台小	江戸川台8号緑地～森下デンタルクリニック	信号やガードレールがなく、車通りが多い。	【道路管理課】 ①カーブ前、ダイヤモンドの手前に「歩行者多し」等の路面標示を行う。 ②仁天堂整骨院の広告がついている電柱とその向かいの電柱に注意喚起の電柱幕を設置する。 【江戸川台小学校】信号よりも遠くに住んでいる児童に関しては、歩道の有るより安全な道で通学するように学校から指導を行う。
15	江戸川台小	江戸川台23号公園前踏切	車通りが多い。自転車も多い。	【道路管理課】 ①白線を巻き込む。 ②ポストコーンの設置。 ③電柱に歩行者多しの電柱幕を設置。
16	江戸川台小	田村商店～ふみきり方面	交通量が多く、歩行者と車が近い	【道路管理課】白線の補修を行う。

	学校名	危険箇所	状況等	【対策担当部署】・対策案
17	江戸川台小	ビレッジハウス1のある十字路	交通量が多い。自転車・車ともにスピードを落とさず走る。	【道路管理課】 ①横断歩道と停止線の間にイメージハンプの設置を行う。 ②注意喚起の電柱幕の設置。 ③スクールゾーンの路面標示を行う。 【江戸川台小学校】 児童が道路に飛び出さないように学校から指導を行う。
18	東深井小	東深井小学校前の押しボタン式横断歩道	曲がってきた車が、信号機の赤色に気付かずに行き、危険である。また、日の当たり具合により、押しボタン式信号の赤色と青色が見えづらいことがある。	【道路管理課】信号への注意を促す電柱幕を設置する。 【警察】信号のレンズの清掃を行う。
19	鱒ヶ崎小	ジェネラス南流山	県道と交差するため、交通量が多い。県道に出る際に見通しが悪いため、車が横断歩道にかかってしまう。	【東葛飾土木事務所】 横断歩道を塞がない等の注意喚起の看板の設置を検討する。
20	鱒ヶ崎小	鱒ヶ崎放置自転車保管場所	21号踏切が危険なため、通学路の変更を検討している。変更の際の通学路として保管場所を通る経路が考えられるが、上を陸橋がとおり死角になっている。昨年度から防犯カメラの設置をコミュニティ課に依頼している。	【コミュニティ課】 通学路変更の協議がまとまり次第、令和5年度以降に対応予定。
21	鱒ヶ崎小	山崎建設工業	本内側はスクールゾーンの道路となっているが、ここはスクールゾーン外であり、児童横断すると標識も無く、車両側への周知がない。 登校時はスクールゾーンを避けて来る車両や南流山駅に向かう自転車も多く、毎朝保護者が往来をSTOPさせたり、児童も左右確認のうえ横断させている。 下校時、学校からこのT字路横断時、道路が緩いカーブとなっていて、車両は児童横断に気づきにくい状況である。 ※ガードレールがあることにより、まっすぐT字路を横断出来ない状況。これにより角地のアパート寄りから斜め横断する児童がほとんどである。 ※造成地区からの児童が多くなっている通学路	【道路管理課】 スクールゾーンの路面標示を行う。 【東葛飾土木事務所】 ①外側線の補修。 ②巻き込み線の補修 ③T字とドット線の新設。
22	鱒ヶ崎小	鱒ヶ崎陸橋付近～南流山1丁目(鱒ヶ崎歩道橋)ルート	登校時、南流山駅へ向かう車両および自転車が大変多い通り。横断歩道が青で横断しようとしてもスピードの出ている車両(自転車含む)が止まらないケースが多々ある。 またR6年度には南流山中学校の自転車通学ルートに仮設定されており、更なる混乱が予想されるルートである。 歩道も小学校登校列と自転車通学路が混在できるか、該当する世帯から懸念の声が上がっている。	【鱒ヶ崎小学校】 信号はあるが、気を付けて渡るように児童に指導を行う。 【学校教育課】 鱒ヶ崎自治会にゴミ捨て場の移動を相談する。
23	鱒ヶ崎小	鱒ヶ崎駅	・流鉄鱒ヶ崎駅 横断歩道がなく、踏切手前を横断している児童がおり危険である。 ・NPC24H千葉鱒ヶ崎駅前パーキング 横断歩道前のポールは設置していただいたが、この鱒ヶ崎駅から小学校までの通りが狭い通りであることに変わりなく、踏切を横断してくる児童も多い。さらに、R6年度の南流山中学校開校に伴い、この狭い歩道が小学生と中学生、そして通学通勤者であふれかえることが懸念される。また、小学生には鱒ヶ崎郵便局前は通学路として使用しないよう呼びかけているが、中学生はどのような通学コースとなるのか、懸念ルートである。	【鱒ヶ崎小学校】踏切のところで渡らぬよう学校から指導を行う。
24	鱒ヶ崎小	栗原硝子付近	大金平橋から鱒ヶ崎へ向かう路線は、車の接触事故が多い。中学校の移転もあるので、通行量が増加する可能性があり、事故の増加が懸念される。	【道路管理課】 自治会等と協議し、南流山中学校移転に係る安全対策と併せてエリア全体で安全対策を実施する。 令和5年度に施工予定。
25	向小金小	田中造園から向小金保育所を右手に見て向小金クリニックに向かう道路。	狭い道幅にもかかわらず、登下校時、柏市に向かう自動車や自転車が、登下校時大変危険である。	【道路管理課】児童注意の路面標示の設置。

	学校名	危険箇所	状況等	【対策担当部署】・対策案
26	向小金小	向小金福祉会館入り口交差点(スクランブル交差点)からふれあい公園脇を通り学校に向かう道路。	登下校時にカラーコーンを設置し、交通ボランティアに指導してもらっているが、道幅が狭いうえに、交通量も多い。さらにカラーコーンを踏んですれ違うような車もあり非常に危険。カーブミラーもあるが、道幅が狭いため、十分に気を付けても車と接触する危険性がある。	【道路管理課】外側線に沿ってイメージハンプの設置を行う。
27	向小金小	流山向小金福祉会館とMIRATZ流山向小金園との間の道からスクランブル交差点に出てくるまでの道。	住宅街から福祉会館前の道路に出てくる細い道路がある。以前は福祉会館前の道路の混み具合は見えたと、住宅が建ったため、見通しが利かなくなった。朝の登校など譲り合い橋まで渋滞が続いた場合は、大変危険である。	【向小金小学校】学校から安全な通学について指導を行う。
28	向小金小	マンションコーポラスリバーヒルズから名都借跨線橋に向かう道路。	朝、夕における自動車の往来が多く、横断歩道を渡る歩行者が大変危険である。現在、名都借跨線橋が工事を行っており、6号線側からマンション側に向かってくる道は橋の中央まで対向車とすれ違うことがないように分けられているが、中央からマンション側に下りてくる道路はドライバーが譲りあう状況にある。今後さらに自動車の往来が激しくなることが予想される。現在、登下校時に交通安全ボランティアが指導を行ってくださっているが、高齢化のため今後の活動が難しくなる見通し。※東部中学校に自転車を通っている生徒も同様	【道路管理課】 ①横断歩道の注意を促す立て看板の設置。 ②横断者への注意を促す電柱幕の設置。
29	西初石小	ヘヤーハウス アオヤマ前の交差点	旧日光東往還を渡る押しボタン信号があり、本校の児童約6割、西初石中生徒、初石駅から歩く流山おおたかの森高校の生徒が、朝の登校時間に集中する。歩道に上がりきれず、旧日光東往還東側の横断歩道にまで信号待ちの列ができる。そこに東方向から旧日光東往還に出る車があり、歩行者と接触しそうになっている。 この交差点には3つの横断歩道がある。出来れば、北側に旧日光東往還を渡る横断歩道の設置と、ラバーポールの設置を希望します。	【道路管理課】 ①ポストコーンの設置。 ②足跡マークの設置。
30	小山小	にんたまーめんから、小山小学校裏門へ向かう細い道	車が抜け道として使用しており交通量が多く、歩道がない箇所があり危険である。	【道路管理課】ラバーポールの設置を行う。
31	小山小	サフラン付近の交差点	学校に近く、通行する児童が多いが、横断歩道の青信号の時間が20秒弱で短く、渡り切れない子供がおり、危険である。	【警察】信号機の歩車分離を検討。
32	小山小	クリアヴィスタ付近及びクリアヴィスタからサフランに向かう道	登校する児童が多い上に、自転車通学、通勤者が多く、危険である。実際、小学生と自転車の接触事故が発生している。	【道路管理課】 ①足跡マークの設置を行う。 ②注意喚起の電柱幕の設置を行う。
33	小山小	たかさごナーサリースクールからサフランにかけての道	保育園付近で送迎の車があり危険。また、学校近くの通学路で通行する児童の数は多いが、歩道がないため危険である。	【道路管理課】路側帯の延長・新設。
34	小山小	おおたかの森東交差点から諏訪神社方面に向かう道	拡張工事により、交通量とスピードを出す車が増したが、横断歩道がなく、危険である。	【道路管理課】児童が渡る部分にカラー舗装を行う。 【小山小学校】途中では渡らず、信号機の有るところまで行って渡るように学校から指導を行う。
35	小山小	パークホームズ横・高架下付近	駐輪場横の小路から、スピードを出した自転車が出てくる為、登校中の児童と接触しそうになって危険である。	【道路管理課】 ①現状あるポールへ自転車への注意喚起のステッカー設置。 ②自転車への注意喚起の電柱幕設置。 ③通路の入口に自転車への注意喚起のラバーポールを設置。
36	小山小	小学校とむさしの森珈琲店の間の道	学校に隣接する道路であるにも関わらず、スピード出してる車が多く、危険である。	【道路管理課】減速マークの設置
37	小山小	47号線からデポー横を入った道	抜け道となっており、交通量が増加傾向にあるが、車道と歩道との境界線が無く、児童と接触の可能性があり危険である。	【道路管理課】片側に1Mほどの路側帯を公園辺りまで設置する。
38	小山小	近藤動物病院から駒木の交差点に出る道	歩道に電柱が立ててあり、車道に飛び出すリスクがあり、危険である。	【柏土木事務所】 指定通学路への変更がなされれば、グリーンベルトを設置する。 難しいようであれば、ラバーポールの設置、歩行者注意の路面標示等の対策を検討する。

	学校名	危険箇所	状況等	【対策担当部署】・対策案
39	長崎小	学校正門前から坂を上がった三叉路。住所は角の家で「志賀さん」宅。	抜け道になっており、交通量が多く、特に朝の登校時は交通指導員や保護者が児童の通行時に旗振りを行っているが、車、自転車、人の往来に一時も気が抜けない状況が続く危険な場所である。	【道路管理課】 ①巻き込み線、ドット線、T字の補修を行う。 ②ポストコーンの設置を行う。 ③横断歩道を緑と白に塗装。
40	長崎小	野々下第一公園(野々下1号公園)	公園脇の急こう配の道路が狭く、見通しが悪いので、交差点進入時の事故が多い。また、この付近はスピードを出している車や自転車が危険である。	【道路管理課】外側線の補修を行う。 【警察】急勾配下の標識に注意喚起の表示を行う。
41	長崎小	田村内科クリニック	歩道の白線がないところがあり、見通しが悪い上に、スピードを出している車や自転車が危険である。	【道路管理課】田村内科クリニック前の横断歩道からお弁当屋うおーくん先のドット線まで、外側線を引く。
42	長崎小	学校からはやぶさ公園前を通過したT字路住所は、この付近の家で「北村さん」「芹澤さん」宅。	公園で遊ぶ児童に飛び出しや横断には注意するように指導しているが、車も自転車もスピードを出して横断には危険な状態である。	【道路管理課】 ①巻き込み線、外側線の設置。 ②T字の交差点マークの設置。 【長崎小学校】 自転車の乗り方について、学校だより等で指導を行う。
43	流山北小	光寿しの交差点	速度の速い車が多く、横断歩道が青信号でも危ないので、ポールの設置、信号を時差式にしてほしい。	【東葛飾土木事務所】車止めとガードパイプを設置する。
44	流山北小	興銀交差点	速度の速い車が多く、横断歩道が青信号でも危ないので、信号を時差式にしてほしい。	【道路管理課】4つ角(8箇所)それぞれに待機線、足跡マークの設置を検討する。
45	流山北小	柳家交差点	右折車、左折車が突っ込んでくる。ポールの設置をしてほしい。	【東葛飾土木事務所】ラバーポールの設置を行う。
46	流山北小	美和1号公園下った所	下り坂になっているので、車も自転車も速度が速く危険である。	【道路管理課】路面標示(ドットの誘導線)の設置。
47	流山北小	ホンダの信号	緑ラインを濃くしてもらっているが、カーブになっているため危険である。緑ラインを延長してほしい。	【道路管理課】 ①白線を延長する。 ②補修係へ側溝のふたをつけることを要望する。
48	流山北小	ヘアースロンスポット	速度の速い車が多く、過去に何度も事故が起きており、危険である。歩行者の安全確保のためポールの設置をしてほしい。	【道路管理課】 ①ラバーポールの補修。 ②ラバーポールの設置。
49	流山北小	三輪野山ファミリーマート前の横断歩道	バス停が近くにあるので、バスを追い抜いた車が横断する横断中の子供に気がつかないことがあり危険である。バス停車用のポールを作ってほしい。	【道路管理課】 ①巻き込み線の設置。 ②車止めの設置。
50	流山北小	将来の有料道路出入口付近	将来の有料道路出入口付近の工事に伴い、三輪野山5丁目～三輪野山3丁目を横断する児童の安全確保が難しい。横断歩道だけでも先に設置してほしい。	【東葛飾土木事務所】 ショートカットを防ぐ置きガードレールを設置する。
51	西深井小	西深井小学校からJA運河に向い、運河橋に向かうルート	流山街道への抜け道になっている。道幅が狭いが、速度をあげて通り過ぎる。	【道路管理課】電柱二か所に道の通り抜けを減少させるような電柱幕をつける。
52	西深井小	東深井中学校前の道路	歩道が狭いのに電柱があり、車と歩行者、自転車がすれすれですれ違って危険。	【道路管理課】外側線の内側にグリーンカラー舗装を行う。
53	南流山小	流山市木371と木408の間の道路	流山街道と平行している道路で道路幅は狭いがスピードを出している車が多く、歩行者の横断が危険である。路面の「交差点注意」の白文字が薄れていてわかりにくいこともあり、ミラー設置や路面のカラー舗装等を検討していただきたい。	【道路管理課】 ①元々ある交差点注意の路面標示をドット線で強調。 ②歩行者注意の看板を新しいものに変更。
54	おおたかの森小	新設校付近のT字路	横断歩道の所に設置しているオレンジの棒が柔らかい為、児童が寄りかかり危険。	既に対策済の箇所 ※他のポールに変更済。
55	おおたかの森小	学校裏の道	墓地のフェンスが死角となり、児童の姿が対向車から見えずらい。	【道路管理課】電柱に注意喚起の電柱幕の設置。
56	おおたかの森小	ファミリーマート→ウィメンズクリニックまでの道	4叉路で見通しが悪い。	【道路管理課】電柱に注意喚起の電柱幕を設置。
57	おおたかの森小	ヤオコー前の交差点	登下校時は、利用する児童が大変多く歩道に人があふれて危険。	【道路管理課】足跡マークを設置する。

	学校名	危険箇所	状況等	【対策担当部署】・対策案
58	おおぐろの森小	関商店前の交差点	警察署方面からの左折車が青信号時間内で左折するため、横断時に反対側からの車両が強引に曲がらざるをえない状況。今後、歩行者・車両など交通量が増え、危険度が上がるので対策を要望する。	【おおぐろの森小学校】 これから工事予定の未完成の道路である。関商店前と同じような溜まりと横断歩道があるT字の交差点ができる予定を児童・生徒・旗振りさんに伝えていただき、それまでは安全に渡れる様、児童・生徒・旗振りさんに学校から今まで通り指導を行っていただく。
59	おおぐろの森小	水道局とオートバックスの間の道	オートバックスの駐車場出口から出てくる車両や通り抜け車両が一時停止をしないため危険。水道局の角が突出しているため、車両の確認がしづらい。	【道路管理課】足跡マークを設置する。
60	おおぐろの森小	アンダーパス	交通面：自転車を下り坂をスピードを出して走って行く人がいて危険を感じる。 防犯面：人通りが少なく、暗くて人目もないため、ゴミを捨てる人もいて、不審者が出没しやすい環境である。車で通行していても、気づきづらい。何か起きたとき、大きな声を上げても、騒音でかき消されてしまう。	【東葛飾土木事務所】 対策案を検討中。 【コミュニティ課】 防犯面…防犯カメラを設置予定。
61	おおぐろの森小	東武アーバンパークライン線路沿いの道	自転車と歩行者が分けられていないため危険である。不審者に遭遇した。駅周辺なので防犯カメラがないのが不安である。	【道路管理課】交通面…車止めを設置する。 【コミュニティ課】防犯面…防犯カメラを設置予定。
62	おおぐろの森小	ウェルシアの裏の道	T字路で車両が飛び出してきたり、スピードを出して通行したりしている。ミラーがついたが見にくい。白線も引かれたが歩行者用の白線がないため危険。	【道路管理課】道路の両側へ外側線を設置。
63	おおぐろの森小	ダイワハウジング前の車道のカーブ付近	夕方帰宅時に路上駐車が多くなる。子どもが横断する際に視認しづらく横断の際に危険である。カーブでも減速せず曲がる一般車両や工事車両が多く危険である。	【道路管理課】カーブに茶色のポストコーンを設置。
64	おおぐろの森小	稲荷神社付近T字路交差点	通勤等の車両が多いため、危ない。	【道路管理課】外側線の内側にグリーンベルトを設置する。
65	東部中	東小学校からロピアに抜ける道路	道路が狭く、バス通りでもあり、歩行者あるいは自転車通学者にとって危険である。	【道路管理課】 ①入口二箇所に『通学路(緑の枠線で囲む)』の路面標示を行う。 ②一時停止、ドット線の補修
※52	東深井中	正門前道路・江戸川台方面から流山街道へ向かう道路	交通量が多く、歩道が狭く(なく)、ガードレールもないため危険である。	西深井小No.52と同じ
66	南流山中	ヘアサロンセンスの前東西に走る道路	横断歩道が1箇所もないため、駅方向から来る生徒の横断が危険である。	【道路管理課】 ①巻き込み線の設置。 ②横断者注意の路面標示 【南流山中学校】 横断する場所についての指導を行う。
67	西初石中	西栄寺前の道路	抜け道にする車が、かなりのスピードを出して通り抜けるため、危険である。	【道路管理課】路面標示の補修を検討する。
68	西初石中	アオヤマ理髪店から中学校裏門まで向かう道路	車が勢いよく曲がってくるので、白線の中にも危険な場合がある。	【西初石中学校】学校から引き続き指導を行う。
69	西初石中	流山郵便局前の道路	保育園ができた事で交通量が多くなり、交差点にスピードを出して入ってくる車が危険。	【道路管理課】渡る部分にカラー舗装を行う。
70	西初石中	6号公園横の道路	保育園ができた事で交通量が多くなり、交差点にスピードを出して入ってくる車が危険。	【西初石中学校】学校から安全な横断について指導を行う。
71	西初石中	向かい側にトミーマートがある道路	歩道がかなり狭く、角に壁があり、見通しが悪く危険である。	【道路管理課】巻き込み線の設置を行う。
72	西初石中	金比羅神社近くの交差点	見通しが悪く危険である。	【道路管理課】 ①横断歩道ありの路面標示を行う。 ②カーブミラーに係っている草木の除去。(NEXCO東日本)
	南流山中(移転)	木交差点から南流山駅までの道路	路側帯に駐車車両が多く、自転車の通行を阻害しており危険である。	【道路管理課】 ①自転車走行帯の明示(自転車のピクトグラムを設置。) ②違法駐車対策を行っていく。 【南流山中学校】 対策に合った指導を検討する。

学校名	危険箇所	状況等	【対策担当部署】・対策案
南流山中 (移転)	武蔵野線高架下(鱒ヶ崎架道橋)	駅前を回避して中学校に向かうための迂回路であるが、車止めの形状が悪く自転車が通りにくい。	【道路管理課】 ・南流山中央公園側 ①元あるセンターラインを消去。 ②外側線の幅を拡充。 ③巻き込み線の拡充。 ④自転車横断注意等の路面表示を行う。 ・反対側 ①元あるセンターラインを消去。 ②外側線の幅を拡充。 ③電柱に自転車の横断注意等の表示をする。
南流山中 (移転)	鱒ヶ崎陸橋の歩道	歩道部分が狭く、(自転車は本来車道ではあるが)逆走してくる自転車が危険である。	【道路管理課】 陸橋の歩道の入り口と出口、計四箇所に自転車の方向を明示するようなピクトグラムの設置。
南流山中 (移転)	鱒ヶ崎陸橋の高架下	鱒ヶ崎陸橋の迂回路であり、通行する自転車が增多することが想定されるため安全対策が必要である。	【道路管理課】 ①T字の路面表示を行う。 ②公園側の踏切の柵を一部外し、入口を広げることを検討する。 →代わりにラバーポールを設置する。
南流山中 (移転)	鱒ヶ崎団地内のメイン道路	通行する歩行者や自転車が增多することが想定されるため安全対策が必要である。	【道路管理課】 自治会等と協議し、南流山中中学校移転に係る安全対策と併せてエリア全体で安全対策を実施する。 令和5年度に施工予定。
鱒ヶ崎小 ・ 南流山中 (移転)	鱒ヶ崎郵便局から鱒ヶ崎駅までの道	鱒ヶ崎小及び、南流山中の徒歩ルートとして、多くの生徒が利用すると思われるが、道幅が狭く車の通りも多く危険である。	【道路管理課】対策を検討中。